いきがい
第114号
2023.4.1

NTT労組退職者の会
群馬県支部協議会
〒370-0829 高崎市高松町一三
電話〇二七―三二七―二六二六
発行責任者 竹澤 英男

脱マスクでもコロナ禍に注意！

群馬県支部協議会　会長　竹澤　英男

コロナ禍も4年目に入りました。感染率の高い外国と日本を比較して、日本人の清潔習慣などを自慢したこともありましたが、第7波・第8波では世界最悪の感染被害を記録しました。昨年はコロナ禍発生から3年近くで日本の累計死亡者数が5万人でしたが、昨年末からは毎月約1万人が死亡し2月7日には累計7万人を超える最悪の状況になっております。しかし行政は「脱コロナ」「脱マスク」に向けて動き出し、感染症法の位置づけもインフルエンザ並みにするとのことです。死亡するのは高齢者だから、経済をまわすには問題ないという。弱者に冷たい強権政治の典型だというのに高齢者からの異論が全く報じられません。いまだ特効薬もないまま、ワクチンの効果も疑わしく、副作用の被害も何ら解決されていません。不安山積のままウイズコロナ社会を闊歩させられることになるようです。

コロナ疲れで誰もが「うっぷん晴らし」の外出を望んでいるようで、行政の「あおり」に乗せられることで不運な感染被害が拡大することになるでしょう。

活発な行動をしても感染被害を免れた人にとっては、コロナ禍を心配する人が臆病に見えるかもしれません。しかし不運にして重篤な被害を被った人は自慢話をしません。私たちに聞こえる話は勇気あるつわものの体験談が多くなります。

リスクの高い高齢者でも通院や買い物など必要最低限の社会行動は営まなくてはなりません。社会活動が活発化するほど感染機会は増します。弱者に犠牲を強いる全体主義を、行政とともに「あおり」あうことにならないよう、安全最優先で穏やかに過ごしましょう。

合掌。

支部協は月曜日から金曜日まで常駐です

受付時間10：00～15：00
時間外は留守番電話になります
電話／FAX：027-327-2626

画：林　満恵 通信員

支部協だより

新年度第一回幹事会

書面評決で行いました総会以降、第一回幹事会を十一月三十日に開催し、今後の活動の意識合わせを行うなか、会員の現状抱えている環境や地区協議会と共に交流し親睦を深める活動について希望把握的なアンケートをお願いしました。集計しながら感じた事を一部お知らせいたします。

回答率は33％・年齢的には平均して回答いただいております。日頃車の利用が72％とやはり高いです。ご意見や希望する事などは、映画・観劇・美術館巡りで37％と多いです。また、高齢者の介護生活等近況を書いていただいております。詳細な分析結果は次回にお知らせします。

「いきがい」通信員会議

年が明けて、一月二十七日に通信員会議を開催、各地区協議会から選出された委員の交流を行い、「いきがい」の発行を担っていただくため、意見交換をさせていただきました。

退職者説明会

二月二十日と二十一日にわたって、退職予定者への説明会が開催され、予定者五十三名に対して会への加入をお願いしました。

新型コロナウィルスは落ち着きつつあるようですが、まだまだ予断は許せないと思っております。十分に感染予防を意識しながら会の運営を行っていきますので、宜しくお願いします。（高岸）

お祝い申し上げます

古希【四十八人】

●一月
乗附　雅己（高崎市）
佐々木恵子（前橋市）
村上　正（前橋市）
高橋　篤（前橋市）
井上　進二（前橋市）
小島　元雄（前橋市）
安波　克典（前橋市）
長谷川　誠（伊勢崎市）
岡崎　哲（桐生市）
新井　克己（太田市）
立川　茂（太田市）
中沢　隆（北群馬郡）
渡辺　健（北群馬郡）
西山　勇三（沼田市）
生方　佳次（沼田市）

●二月
金井　信明（高崎市）
江原　春喜（高崎市）
横尾　秀夫（高崎市）
髙岸　弘明（高崎市）
富田　努（高崎市）
小林　剛志（高崎市）
鈴木美恵子（高崎市）
黒澤　和彦（多野郡）
萩原　弘（前橋市）
青木　誠（前橋市）
岩脇　憲世（桐生市）
林　敏男（太田市）
中澤　哲雄（渋川市）
岡村　雅水（沼田市）

●三月
堀口　博司（高崎市）
白石　良江（高崎市）
反町　登（高崎市）
林　高雄（高崎市）
武井　良次（高崎市）
久保田政伸（高崎市）
萩原　愛子（高崎市）
立石　宗男（藤岡市）
田島　桂子（前橋市）
清水　睦子（桐生市）
小島　春夫（太田市）
川上　利由（太田市）
金谷　敏江（北群馬郡）
剱持　勝美（吾妻郡）
西原美枝子（前橋市）
角田　清（利根郡）
吉沢　幸男（深谷市）
木下　昇（児玉郡）
岡田久仁男（児玉郡）

喜寿【二十一人】

●一月
鳥屋　哲夫（高崎市）
武井傳次郎（高崎市）
野口智津子（高崎市）
廣橋　和子（高崎市）
宮寺　正純（藤岡市）
淡路　健治（前橋市）
大山美津江（前橋市）
藤井　秀子（伊勢崎市）
小沼　康宏（みどり市）
高橋　俊夫（太田市）
石原　雄二（太田市）
金野　隆子（沼田市）

●二月
富沢　隆和（高崎市）
松田　幸雄（高崎市）
坂木　輝好（藤岡市）
倉林　滋雄（桐生市）
石川　正吉（桐生市）
星野　裕子（みどり市）

●三月
広岡　進（高崎市）
神崎　義明（高崎市）
鈴木　一男（桐生市）

米寿【五人】

●一月
出牛　克己（藤岡市）
富岡　和子（太田市）
渡辺希世子（渋川市）

●三月
高木とく江（藤岡市）
山本千枝子（富岡市）

お悔やみ申し上げます

2022・8～2023・2

黒岩　鉄夫（90歳）
堀越　雄司（71歳）
黒崎　誠一（72歳）
武井　健一（72歳）
高橋　とみ（90歳）
志村　武（79歳）
高橋　章（81歳）
永井　宏子（86歳）
石井けい子（73歳）
掛川　節子（87歳）
湯浅　昭夫（87歳）
丸茂　広政（95歳）
鈴木　直子（81歳）
重田　利夫（91歳）

ほっと通信　この人にスポット　桐生編

モーニングスイートで健康維持

桐生地区協　吉田祐一郎

朝6時、夏の頃であればこの時間はすでに太陽は高く昇っているが真冬はまだ寒く暗い。そんな中でも健康長寿を願う多くの市民が三々五々集まる。この集まりを「モーニングスイート」と言う。スイートとは「気持ち良い・さわやかな」との意味を込めて付けられたと言う。

誰でも気軽に出来る健康作りの体力向上を目的に1985年（昭和60年）桐生陸上競技場を開放して始まった。

私は2010年3月から代表として体操の号令をかけて日曜を除く1年中続けている。競技場は2021年改修され森エンジニアリング桐生スタジアムとしてオープンしたが、桐生市の都合で使用できなくなり今は場外の駐車場で継続して行っている。会費会則もなく誰でも自由に参加でき、経費は県の奨励金や有志のカンパで運営している。

空きスペースに花壇

男子トイレに生花

内容は軽い準備運動をすることが6分間、体がほぐれたら周辺の歩道を話しながらウォーキングを15分、これが高齢者にとっては認知症予防になっている。メインのストレッチは体を揉みほぐす極めて合理的な体操で腕立て伏せなど組み入れて筋力アップ。また、片足立ちで平衡感覚も取り入れ約10分で終わる。

他に毎日の活動として清掃用具を購入して会場周辺のゴミ拾いや落ち葉などの清掃。入口そばの10平米ほどのスペースに土や肥料を入れ花の苗を植えて花壇を作り水やり。トイレには自宅の庭の花を7カ所に飾っている。周辺道路もゴミなどを拾い美化に取り組んでいる。

吉田祐一郎さん

2021年11月日本善行会から成人善行者表彰を受賞した。

健康維持・増進が目的であり、毎朝通いなれた通りすがりの街路樹や山々の景色、足元の草草、空気の冷たさなど四季を感じながら人一倍元気でいられる。

健康は自分で作る守るという意識で取り組んでいる。

朝の準備体操

地区協だより

太田地区協

第54回太田「金山会」ゴルフコンペ開催される

大塚　実

昨年十二月五日（月）折しも最初の寒波襲来で一日中どんよりとした寒空の中、コロナ過の影響で延び延びとなっていた令和四年になって初のコンペを新役員体制下、新ペリア方式で二四名が集い足利市城山CCで開催した。成績上位者は、優勝は今井秋保さん、準優勝は大塚　実、三位は今井昭二さんとなったが、参加者全員に何らかの賞がわたされプレー終了後も和気あいあいのもと次回開催（三月二八日）を確認しあい家路についた。参加者の皆さん年を感じさせないプレーで寒む～い中大変お疲れさまでした。新役員を紹介します。

会長・大塚　実、役員・中里　豊、和田裕男、齊藤正和各会員です。よろしくお願いします。

太田地区総会開かる

須藤　正司

令和4年12月8日ホテルモンテローザにて第18回太田地区協議会総会を開催しました。来賓には支部協から塚本・齋藤両副会長を迎えての開催となりました。長年連絡員としてご尽力いただいた渡邊傳、赤石文夫、倉澤輝子の三氏の表彰を行い、新連絡員への引継ぎを無事終えました。続いて、一年間の活動報告があり、来期はコロナの鎮静化を願い屋内外の活動を進め、会員の更なるコミュニケーションを図っていくことを確認しました。

藤岡地区協

グラウンドゴルフ大会

反町　幸雄

11月26日（土）保美憩いの広場でG・G大会を参加者8名（男性7名女性1名）で開催しました。当日は曇り空でしたがまずまずのG・G日和でした。コロナ過の中での大会でしたが皆さん元気でプレー、日頃の練習の成果を発揮する機会ですが思うようにはボールは飛んでいきませんでしたが楽しい大会でした。

表彰式をラーメン店で行いました。

優　勝　中村桂子
準優勝　反町幸雄
3　位　吉原幸夫

元気で～す

総社・秋元公歴史祭りの成功に向けて Part I

前橋地区協　宮田　和夫

11月13日、気がかりな天候も持ちこたえ、昨年コロナ禍で延期した本祭りが無事に開催できた。総社秋元公顕彰会会長として、コロナ感染症の推移に関心を注ぎながら、「中止はいつでもできるが開催は突然出来る訳ではない」との思いから、また二年に一度の本祭りを一年延期した経緯からも「今年こそ」の思いで三月段階から実行に向けて動き出した。

とはいえ、コロナ禍を心配する声も多々あり、とりわけ甲冑等の着付けは密になる要素もあり、感染予防の観点からその要員確保も危惧された。コロナ禍前と同様な取り組みは大幅に見直すこととし、武者行列の人員は三分の二に減員、行列の途中求刑はナシ、秋元汁（けんちん汁）・甘酒の無償提供はナシ、出店はキッチンカーのみを原則とする。打ち上げはしないなど、従来の労力の削減とコロナ禍環境対策に万全を尽くすことで全体の認識は統一された。

（次号115号へつづく）

上毛新聞掲載記事

秋元氏勇姿　総社に再び

が馬にまたがり、地元の勝山小、総社小の[illegible]や立石地区の獅子舞と共に、秋元氏ゆかりの元景寺まで練り歩いた。

秋元氏は天狗岩用水の原型を造り、領民の不満を江戸に直訴するなど地[illegible]に尽くしたとされる。（山田浩之）

先輩に元気もらいました！

高崎地区協　田口　宗明

いきがい第13号の元気で～すに、高崎電話局の先輩登坂修二さんが交通指導員で活躍している写真と記事を見て元気をいただきました。私も下斉田町内の防犯委員として、毎朝・夕滝川小学校への通学路にある信号機の交差点で「ありがとう」「横断中」の旗を振り、児童の防犯・安全登校を見守っています。児童の大きな声の「おはようございます」「こんにちは」に元気をもらっています。登坂先輩に負けないように健康に気を付け頑張っていきます。

元気と勇気をもらいました

太田地区協　篠木　英夫

ちょっと前の話です。昨年10月28日～11月2日迄、大分県別府市で開催された「全日本古希野球大会」に群馬県大会優勝チームとして出場しました。北は北海道、南は沖縄まで64チームが集い熱戦を繰り広げましたが、

今回出場五回目にして初めてベスト8という結果を残せました。もちろん全員が七十歳以上ですがどの選手も若々しく元気一杯プレーを楽しむ中、特に記憶にあるのは一回戦の対戦相手、京都の四番松原洋選手は何と83歳でした。全国にはまだまだ元気なお年寄りが沢山いることに私も「元気と勇気」をもらいました。今回の遠征はコロナ過の「旅割」の対象になり、大分県のクーポン券、旅割の割り戻し、合わせて五万円の補助があり割安感と快適な五泊六日の空の旅でした。

今年は大阪市での開催ですがすでに出場が決定しております。

「ルスツ・蔵王」に行って来ました

渋川・吾妻地区協　関口　五市

1月11日から「北海道ルスツ」（OB7名）、1月31日から「山形蔵王」（OB6名）へ、各3泊4日スキーツアーに行って来ました。

経済活動推奨施策もあり、恒例ツアーを実施、各スキー場とも当初コロナ時よりも多くのスキーヤーで賑わっておりました。

両スキー場とも、平日の為日本人の方が少なく、若い韓国の方が多く見受けられた様に思われました。

また、地域クーポン利用については、各県毎でアプリケーションが違い、登録利用に戸惑う事が多大に発生、スマホ利用の良い勉強が出来ました。

夜は昔話等花が咲き、楽しい時間を共有、来年もまた実施したいとの思いを確認、スキー場を後に致しました。

元気もらってま～す

沼田地区協　池田えつ子

今、私はボランティアで古馬牧小の通学路の見守りをしています。朝7時30分に集合出発場所から一緒に登校しています。学校までの道程を車に気をつけたり、安全歩行で無事に学校に着けることが毎日の日課になっています。でも時には熊・鹿・猪等の動物達が通学路の左右の山々や田畑に出没し、身に危険を感じた事もあります。カバン等に全員が鈴をつけて通学しています。冬には銀世界の中をころんだりすべったりしながら必死に通学する事もあります。このボランティアで、うれしかった事があります。昨年の5月30日に学校より感謝状を贈られ表彰された事です。

自分の健康の為なに、子供達からは元気をいただきこんなにうれしかった事はありません。これを機にこれからも無理をしないで楽しく感謝しながら見守りを続けていきたいと思います。元気をありがとう。ファイト!!

レッツ！数独　懸賞付き

AかBどちらかの問題を選んで挑戦してください

問題A,Bそれぞれの正解者 3 名様に 3,000 円のクオカードを贈呈します
ただし応募はひとり一問に限ります。AB両方に応募した場合は無効です
（正解者多数の場合はABごとに抽選となります）
当選者と解答は次号に掲載します

問題A　初級

	1				2		6	
		2		5	1	7		4
3		5		9		8		
1	7	8					4	3
	9		2		4		5	
2	5					6	7	9
		7		1		9		2
9		6	4	3		5		
	3		7				8	

問題B　難問

				8				
		1	6		9	2		
	3				2	5	1	
	1					7	8	
7				3				5
	4	5					6	
	5	7	2				3	
		6	1		3	8		
				6				

前回の解答　９３６
応募総数　30件
正解　27件
当選者
高崎地区協　後閑賢一様
渋川地区協　牧　春夫様
沼田地区協　牧野亀吉様
厳正な抽選の結果、当選者にクオカードを贈呈しました

数独を解きましたら**太枠部分の３つの数字を左から**答えてください

応募方法

はがきに、郵便番号 住所 氏名 選んだ問題の**AまたはB**と解答（３つの数字）を記入
季刊誌**「いきがい」への要望、感想**を書き添えてください
370-0829 高崎市高松町１３ NTT 労組退職者の会 懸賞係まで
応募は群馬県支部協議会の会員に限ります　締め切り：４月末日到着

原稿募集

皆さんの投稿をお待ちしています

テーマは自由、体験談、友達紹介、趣味のこと、ペット自慢、孫自慢、わが町紹介（名所・旧跡・グルメ等）俳句、川柳、短歌、絵手紙etc
１．原稿は200字程度でお願いします
２．送付方法
①メール　taisyokusya@mail.goo.ne.jp
②郵送
③FAX　０２７－３２７－２６２６

◆追加を希望される記事、項目をお知らせください
なお、応募いただいた原稿については紙面の都合により掲載できないこともあります。
また、原稿や写真は返却できませんので予めお断り申し上げます。
次号１１５号の締め切りは５月31㈬日です

お便り紹介

・川柳がおもしろい
・この人にスポットを楽しみにしています
・地区協だよりを楽しみにしています。元気をもらっています
・コロナ禍でどこに行くのも感染対策ですが、自由に行き来できることと、世界平和を祈ります。
・いつも楽しみにしてます
・数独掲載ありがとうございます
・詰将棋など願いたい
・紙面で懐かしい人に会えうれしい
・皆さんの写真がうれしい
・地域の見どころ、立ち寄り湯、グルメ等のコース記事を希望

俳句

「自由題」

洗礼のやうなる雨に耕せり
世の栄枯見つめ咲き継ぐ梅真白
高崎地区協　中島　圭子

冬銀河関東平野は穏やかに
喜寿過ぎて振り返り見る寒桜
前橋地区協　星野　芳子

しみじみと一人の夜や葛湯とく
春めくや鏡に笑みて顔むなし
太田地区協　定方きぬ子

鳥あまた集う電線日足延ぶ
春愁や句作りも時に苦しくて
太田地区協　大澤　曜子

真っ白に化粧施す雪浅間
ゆったりと柚子湯浸りて歳数へ
前橋地区協　漏田　知之

寒満月赤城山の襞の深からず
コロナ感染土産となりし初句会
前橋地区協　高橋富士子

沈丁のつぼみ膨らみ蒲団干す
淡彩のグループ展の春めきぬ
渋川地区協　塩野　鞠子

生きねばと身をふくらませ寒雀
寸陰を惜しみ歩けと春日かな
沼田地区協　平井　敏江

黄昏に墳墓と語る花薄
古寺や深閑の朝床紅葉
高崎地区協　吉井　照雄

川柳

大臣の頭脳が荒く勤まらず
はげ頭おびえた孫も笑い顔
高崎地区協　川崎いわお

高低差メガネ忘れておっとっと
久しぶり進化していた回り寿司
桐生地区協　長井　和子

見ちゃったよ百円ショップで値切る人
クール便来るのはいつもお隣さん
太田地区協　英さん

あちこちと移して戻して片付かず
猫もどり安心メール娘へと
太田地区協　大澤　曜子

プーチンに命の重さ教えたらん
渋川地区協　牧　春夫

編集後記

延び延びになっていた「いきがい」の通信員会議をようやく開催する運びとなった。

電話やメールでのやりとりはあったものの、やはり対面での意見交換は心地よい。

いきがいの編集は、素人づくりではあるが、いかにしたら一人でも多くの会員にみていただけるか、紙面に参加していただけるか、皆さんの議論は尽きない。今後も通信員がともに活動できる機会を増やしたいと思っている。

法律相談のご案内
私たちの顧問弁護団が無料で対応
お気軽にご相談ください
★電話・面会による相談★
どちらも、山田謙治法律事務所へ直接電話をして、
①所属組織、②氏名を告げて申し込んでください。
＊相談費用は、ＮＴＴ労組で負担しますが、相談の結果、調停・訴訟等を進める場合は個人負担となります。
山田謙治法律事務所
前橋市千代田町1-12-7　☎(027)235-0200